

ルナホール

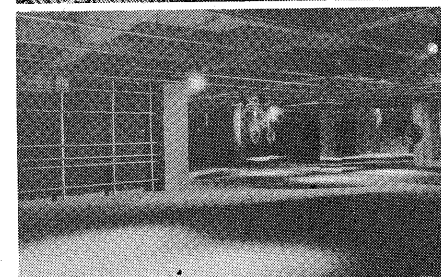
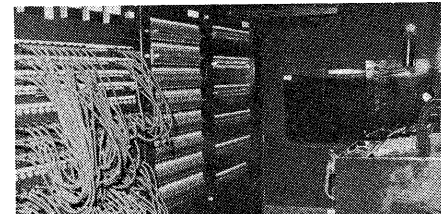
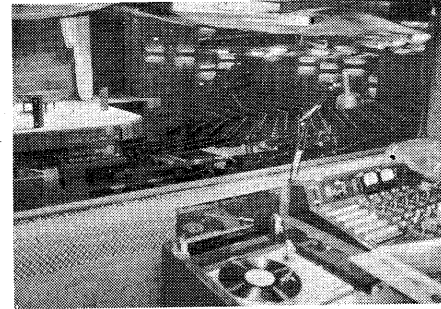
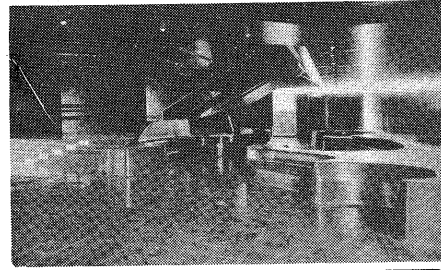


写真1左・上から順に、ホワイエ(待ち合いロビー)、音響調整室、照明の演出をする調光室、地下の小ホール。

ご案内

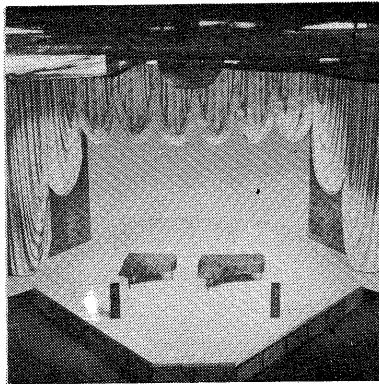
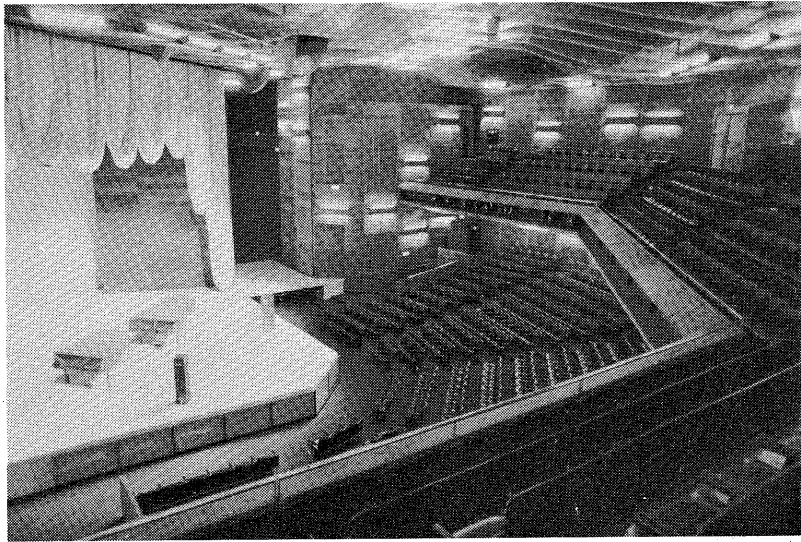


写真1左は内側からみた正面玄関、上は二階席からみた舞台(舞台は五つの形に変えられますが、この写真は張り出し舞台の場合)、下は客席と舞台、その下は楽屋。



ルナホールは、いよいよ3日後の4月8日開演です。ホールの落成を記念してくりひろげるさまざまな行事は、すでに前号でお知らせしましたが、まだ確定していなかった行事などもありましたので、これらを含めて次にまとめます。このうち、抽せんにより当選されたかたをお招きする催し物につきましては、そのことをご通知した返信用ハガキをお持ちのかた以外入場できません。なにとぞご了承ください。なお、抽せんでご招待をする催し物へは、全部で4,200通にのぼるはがきをいただきました。ほかの催し物へも多数のみなさんのお来場をお待ちしています。

記念行事協賛行事 プログラム

京響祝賀演奏会

4月8日(水)午後1時から/モーツァルト・交響曲第41番「ジュピター」ほか/朝比奈隆指揮・京都市交響楽団/抽せん当選されたかたをご招待

ピアノ 安川加寿子リサイタル

9日(木)午後7時から/ショパン・前奏曲「雨だれ」、シューマン・謝肉祭ほか/抽せん当選されたかたをご招待

舞台祝・壬生狂言など

10日(金)午後1時から/壬生狂言・壬生狂言保存会出演、狂言・茂山忠三郎、善竹忠一郎ほか出演、管弦舞楽・芦屋雅楽会、京都雅楽会出演/老人クラブ会員と抽せん当選されたかたをご招待

よい子のための映画と人形劇

11日(土)午後2時から/映画・ディズニー作品「小びとの森の物語」、人形劇団ブツェ公演・「阿乃様(あのみさま)」ほか/抽せん当選されたよい子をご招待

劇団 俳優座公演

12日(日)午後2時から/「幽霊はここにいる」/三島雅夫、田中邦衛、岸輝子ほか出演/抽せん当選されたかたをご招待

新演劇人クラブ マア・ルイ公演

16日(木)午後6時30分から/「宮城野」/金子信雄、丹阿弥谷津子ほか出演/入場料は前売券当日券とも800円/前売券発売、お問い合わせは公光町日生不動産ビル内ライオンズクラブ事務所(電話04144)へ/芦屋ライオンズクラブ・芦屋東ライオンズクラブ主催

各流派合同邦舞大会

18日(土)午前10時30分から/定員まで入場自由、おさそい合わせおこしください/芦屋邦舞協会・市立公民館主催

市民音楽会

19日(日)午前10時から/市内小・中・高・短大・大学・合唱協会・ポップスオーケストラ・室内合奏団・ニューファンタジアン出演/定員まで入場自由、どうぞおこしください/市立公民館主催

ダンスリサイタル

22日(水)午後6時から/「インディアンの火祭」「冬の日の幻想」ほか/北山千鶴子舞踊研究所出演/定員まで入場自由、おさそい合わせおこしください

劇団 天井棧敷公演

25日(土)午後2時からと午後7時からの2回公演/「時代はサーカスの象に乗って」/寺山修司作・演出/入場料は前売券900円当日券1,000円/前売券は阪神間および京都市内各プレイガイド、市民会館内食堂ルナロッサで発売中/お問い合わせは市立青少年センター(電話0495)へ/神戸新聞社・芦屋市勤労青少年グループ協議会共催

【お願い】 駐車できないことがありますから、ルナホールへはできるだけバス、タクシーなどを利用しておこしください。ホール周辺の路上駐車は堅くお断わりします。

道とともに

大むかしから道路は国家の大動脈である。今日のいくつかの幹線路をみても明らかだろう。まして、むかしはすべての物資が地方にゆたわらねたから、余計にその感が強い。だから、道路というものは国家の支配網でもあった。とりわけ京都と九州の太宰府を結ぶ山陽道は、官道としては唯一の大路にランクされていた。他の東海・東山道などは申路、そして北陸道などは小路であった。それぞれの官道には駅家が設けられて役人往來の便に供されていた。

芦屋の交通 《その一》

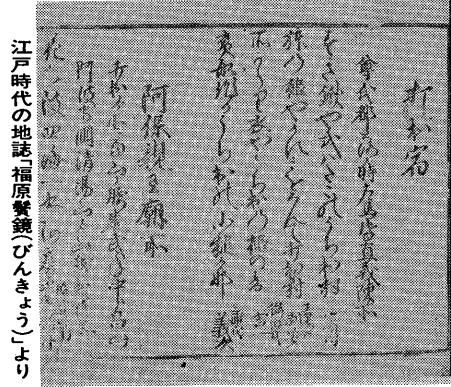
平安時代の制度を「延喜式」には「摂津国草野、須磨各十三疋、葺屋十二疋」と、葺屋地方にも駅、馬が常置した葺屋駅があったことを記している。草野とは現在の箕面市、須磨は神戸市で、その間それぞれ四、五里のへだたりである。葺屋に駅がおかれたことは、ここが交通上の要所であったことを物語る。いま、その駅の所在場所はさだかでない。一説に西宮の夙川付近とか、森具、茶屋ともいわれるが案外、当市域外であったかも知れない。いずれにせよ(免原郡)役所の近辺であったはずだから、当市より西ではなかったらうか。

津の打出

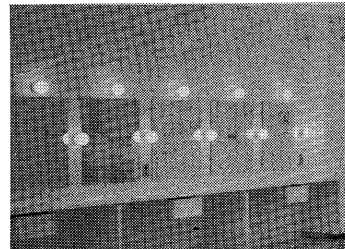
西国・中国両街道の合流点、打出の発達には、西宮の都市としての発達をみない間のことであった。しかし、それまではこの地方唯一の繁栄を示し、江戸時代に書かれた「摂津名所図会」には何軒かの宿があり、家屋の数も圧倒的に多い。そして近世以降、打出が

「京街道」とともに、平安の中ごろには淀川を川尻(尼崎)にくだり、ここから西宮神社の南をとる中国街道が発達していたようだ。この両道は、ちょうど打出で合流していた。

久留米、長州、大洲などの各藩が管理して巡視に当たったが、王政復古ともいってその機能をうしなひ、しだいに消滅していった。このように、この地は扇のかなめとしての役割をじょうぶん果たしたのだった。



江戸時代の地誌「福原集(びんきょう)」より



「心配ごと相談所」各町におられる民生・児童委員さん宅と市役所分庁舎内にある社会福祉協議会とにおいて、「心配ごと相談所」を開いています。どなたでも、いつでも、どんな問題でもご相談をお受けしますからどうぞご利用ください。

「善意銀行」二月二十一日から三月二十日までの取り扱い分。敬称略。預託【金銭口座】児童福祉のたのめ二千円、M兄妹マ心身障害児の谷治療教育院へ洗たく機、台、円、茶屋の町一主婦二万円、川上裕志

「心配ごと相談所」が、毎月第二火曜日に変わります。時間は、従来どおり午後一時〜四時です。品口座 洗たく機 一台・オルガン 一台・衣料九十五点、一市民「技術口座」民謡を総会・レクリエーションの余興に、菅野耕一 払い出し【金銭口座】社会福祉協議会へ活動費として二千三百九十九円六十四円【物品口座】三田市民五百円、市内主婦M五百円、茶屋の町一主婦二万円、川上裕志

市民交通災害共済

今カラデモ遅クアリマセン

1人1年360円の掛金で、50万〜5千円の見舞金
申込みは簡単、はんこもいりません。
すぐに市庁舎分館の安全対策室へ。

先月の市内 交通事故

3月1日~31日	事故者	105人
	死者	1人
	負傷者	75人
1月から累計	事故者	274人
	死者	1人
	負傷者	189人

4月6日から15日まで 春の全国交通安全運動

期間中は 歩行者街頭指導、道路パトロール、街頭写真展、横断旗の整備、おとしよりの交通安全座談会、母と子の交通安全指導、児童・生徒の登下校指導などを催します。

新年度の教育施策は

学校教育：健康な人間の確立を

自主的な市民活動を推進：社会教育

一九七〇年「脱工業化社会、情報化社会」とよばれる新しい時代の幕が開かれようとしています。人類の進歩をささぐ、社会の調和をたもつために、ここからたもつべきかな人間を形成することがわたくしらの最も大きな課題です。

本市では、数年来、「たくましくからだ、豊かな心を育てよう」を合い言葉に、声屋教育の確立に努めてきましたが、市制施行三十周年、教育委員会発足二十周年にあたることも、学校教育、社会教育の両面にわたって、いっそう充実するよう努力したいと思っております。

本年度のおもな施策は左の表にまとめましたが、とくに力を入れる点は次のとおりです。

●市立小・中学校の整備

火災で焼失した宮川小学校の中学校舎は、鉄筋三階建てで九月ごろに完成し、多くの特別教室も設けられます。また、精道小学校の鉄筋三階建て校舎は八月ごろにでき、これらで市立学校の校舎は全部鉄筋になります。

水道の配水池の上に作られる山手小学校の新プール、老朽化した山手中学校二期校舎の壁、床、天井、廊下などの改修もできます。

また、昭和四十七年開校をめざしている朝日ヶ丘小学校(仮称)の敷地の造成を行ないます。

●社会教育施設の建設

現在の園の立地条件よりもよく、待望の市民体育館は、現在のところ、総合的な幼稚園の配置計画から見て最適の場所がないか、真町に建設する予定で、規模や内容に検討しています。

昭和四十三年から一部開設した奥山の青少年野外活動センターは、二年間で約八千人の利用者がありましたが、いよいよことしから本格工事に着手します。



親子でレクリエーションを楽しむ婦人学級の日

市民の自主的な活動を盛んにするには、本市が文化都市といわれるのは多くの社会教育関係団体を中心に、市民による自主的な教育文化活動が盛んであるからだと思うられます。こうした活動をいっそう活発にするために、登録された社会教育関係団体に対して市民会館の基本使用料を免除したり、補助金を出したります。

市民の自主的な活動を盛んにするには、本市が文化都市といわれるのは多くの社会教育関係団体を中心に、市民による自主的な教育文化活動が盛んであるからだと思うられます。こうした活動をいっそう活発にするために、登録された社会教育関係団体に対して市民会館の基本使用料を免除したり、補助金を出したります。

市民の自主的な活動を盛んにするには、本市が文化都市といわれるのは多くの社会教育関係団体を中心に、市民による自主的な教育文化活動が盛んであるからだと思うられます。こうした活動をいっそう活発にするために、登録された社会教育関係団体に対して市民会館の基本使用料を免除したり、補助金を出したります。

市民の自主的な活動を盛んにするには、本市が文化都市といわれるのは多くの社会教育関係団体を中心に、市民による自主的な教育文化活動が盛んであるからだと思うられます。こうした活動をいっそう活発にするために、登録された社会教育関係団体に対して市民会館の基本使用料を免除したり、補助金を出したります。

市民の自主的な活動を盛んにするには、本市が文化都市といわれるのは多くの社会教育関係団体を中心に、市民による自主的な教育文化活動が盛んであるからだと思うられます。こうした活動をいっそう活発にするために、登録された社会教育関係団体に対して市民会館の基本使用料を免除したり、補助金を出したります。

昭和45年度のおもな施策

- 【教育施設の拡充整備】 ①市民体育館の建設 ②青少年野外活動センターの拡充 ③朝日ヶ丘小学校(仮称)の整地 ④精道小学校の増築 ⑤宮川小学校の災害復旧 ⑥山手小学校プールの新設 ⑦岩園小学校運動場・便所の改修 ⑧山手中学校二期校舎の改修
- 【教育施設の刷新】 ①教育機器の活用 ②各種教職員研修の充実 ③海外研修の助成 ④小学校郷土学習資料の改訂 ⑤教育課程の改善
- 【健康安全指導の徹底】 ①体育研究校 ②健康優良学校の推進 ③野外活動の奨励 ④校庭記念誌の発行など
- 【市民教育文化活動の振興】 ①社会教育関係団体等の自主活動の奨励援助 ②社会教育指導者の養成 ③公民館活動の推進 ④図書館活動の拡充(岩園分室設置など) ⑤ユネスコ活動の充実 ⑥幼稚園PTAの負担軽減
- 【同和教育の推進】 ①同和教育理念の普及 ②市同和教育協議会の拡充強化 ③職員研修の深化
- そのほか、教育委員会発足二十周年記念事業

市立幼稚園 会費の公費負担ふやす

入園料は廃止、保育料も改正



市立幼稚園では、幼稚園関係の父兄が受け持つ費用の割合を適正化する、市が受け持つ費用と化するため、従来PTA会費の中

に含まれていた幼稚園運営に必要な経費を、四月から公費負担に切りかえることに、保育料を改正しました。

PTA会費を軽減

昭和四十三年度の市立幼稚園五園のPTA会費は、決算総額約四百七十万円(会費は一月一人平均二百八十円)で、その中にはPTA活動に必要な費用のほか、公費として市が支出する方が相当な費用などが含まれていました。そこで四十五年度からは、このように市が負担する方が相当と考えられる費用(約三百万円)を市予算に組み入れ、父兄のPTA負担軽減をはかりました。

なお、小学校、中学校では、すでに昭和四十一年からこうした取り扱いはなされています。

保育料を月八百円に

幼稚園の保育料は、標準の団体(人口十万人の市)の幼稚園では、保育に必要な費用(建築費などを除いた費用)に対して、入園・保育料の収入は二割が標準とされています。これを声屋市にほめてみます。

5,800円(44世帯) × 0.2 = 1,160円 (標準)

4,120円 = 800円

となり、保育料は月額八百円が適正ということになります。このため、四十五年度からは保育料を九千六百円とし、これを、十二月の小遠足24日、参観日・PTA総会出演4月5日、学校懇談会14日、【精道小】トランペット隊万国博【山手小】小遠足・学校懇談会4月中旬、参観日・PTA総会下旬【岩園小】万博見学4月15日【精道幼】母語教室・保護者会4月13日、健康診断21日、戸外保育22日、参観日・PTA総会24日【宮川幼】X線間接撮影4月24日、誕生会28日【山手幼】交通安全指導4月13日、学校懇談会14日、家庭訪問16日、誕生会25日、参観日・PTA総会27日、園外保育28日、体位測定30日、小運動会5月4日

【精道中】対面式4月9日、一年二年遠足5月4日、修学旅行4月7日

【山手中】対面式4月9日、身体検査10日、校医各科検診13、20日開校記念日(休校)22日

【精道小】トランペット隊万国博出演4月5日、学校懇談会14日、小遠足24日、参観日・PTA総会28日、内科検診5月1、4日【宮川小】授業参観・学年懇談4月27日、園外保育28日、体位測定30日、小運動会5月4日

【岩園幼】X線間接撮影4月24日、誕生会28日

【山手小】小遠足・学校懇談会4月中旬、参観日・PTA総会下旬

【岩園小】万博見学4月15日

【精道幼】母語教室・保護者会4月13日、健康診断21日、戸外保育22日、参観日・PTA総会24日

【宮川幼】X線間接撮影4月24日、誕生会28日

【山手幼】交通安全指導4月13日、学校懇談会14日、家庭訪問16日、誕生会25日、参観日・PTA総会27日、園外保育28日、体位測定30日、小運動会5月4日、X線間接撮影6日

【小楯幼】保護者会4月13日、家庭訪問20日、参観日・PTA総会24日、園外保育28日

市立幼稚園の始業式 小・中学校4月7日、高校8日、幼稚園10日入学(園)式 中学校4月8日小・高校9日、幼稚園11日

園にも図書館の分室が開かれます。場所は岩園幼稚園舎東南端の一階和室で、以後毎週月曜日午後一

も、いつでもはいていただければ、ルナホールでも夏期大学をはじめ、芸術的文化的催しをつぎつぎ行ないます。

また、図書館も本館だけでなく各所の分室や自動車庫を整備するほか、岩園幼稚園に分室を新しく設けて、いっそう多くのみなさんに利用していただきます。

●スポーツを楽しむ市民のために

ストレスをふきとばし、からだをきたえるにはスポーツを楽しむのがいちばんです。

ご婦人のための婦人健康体操、軟式野球、硬式野球、卓球などの教室をはじめ、だれでも参加でき、同和問題は、憲法に保障された基本的人権がおかされている問題であり、人類普遍の原理である人

●市内の勤労青少年のために

毎月第二日曜日、第三日曜日および十七日は「勤労若人の日」です。青少年センターや市民クラブなどを専用開放しています。

また各地域にできている勤労青少年グループについては、仲間といっしょによく遊び、よく遊んでください。

●同和教育をすすめるために

同和教育は、偏見や不合理な差別をなくすための教育です。したがってこの教育は、学校でも社会でも家庭でも、教育のあらゆる場で根気よく、徹底的に行なわなければならないが、とくに本年は、市同和教育協議会を改組拡充して全市民的組織にすること、公民館で同和教育をテーマとする講座を開講することなどを通じて、この問題の啓発につとめます。

●子どもたちの健康と安全をまもるには

声屋の子どもから「ひよわさ」を追放するため、学校では体育の授業、体育的な行事、保健活動、学校給食の充実につとめるとともに、安全点検、安全指導の徹底をはかります。

また社会教育面では、各種スポーツ教室の開設、小学校校庭開放のさいの災害補償の新設、精道小学校区内の「不在家庭」のための留守家庭児童学校の新設、問題青少年を早く発見し指導するための専任補導員の配置などを行ないます。

●生き生きとした学校をつくるには

子どもたちにとって何よりもあわせなほ、先生がたが一致協力して自主的創造的に、生き生きとした教育をしようと努力しておられる学校で学べることです。

そこで、先生がたの教育的識見を高めるためにいろいろな研修の機会を用意します。とくに、国際的視野を広めるための海外での研修費を助成します。また、学校相互の関係を強め、幼稚園から高校までの一貫した教育をめざします。

岩園幼に図書分室を開設

四月十三日(月)から岩園幼稚園にも図書館の分室が開かれます。場所は岩園幼稚園舎東南端の一階和室で、以後毎週月曜日午後一時から四時まで開室します。貸し出しは、市民であることが証明できるもの(運転免許証、保険証、交通手帳など)を見せてください。その日から一人二冊まで一週間以内にお貸しします。また幼稚園以下の幼児も、おかあさんがつき添ってくだされば貸し出しします。気軽にご利用ください。

四月二十一日(火)午前十時から正午まで、図書館会議室で、話題図書は、五木寛之著「朱鷺(とぎ)の墓」

五月七日(木)午前十時から正午まで、図書館で、しや編集会

参加費無料、機械はお貸しします。指導は大野加久二先生。

なお、初めてのかたは、同日の午前十一時にお越しください。

市民ハイキング

四月は東播磨高原のユモアとんだ古寺と古跡をめぐる道を歩きます。なおこの日は声屋登山会の総会もかねます。

◇とき 四月十二日(日)雨のときは十九日集合 午前七時四十分(阪急岩園駅前)からコース阪急岩園川一開地緑ヶ丘駅おっこ山一金鐘池一めっこ山(神出神社)一住吉神山一性海寺一近江寺 押部谷駅一新開地(解散)

◇行程 十二キロ、一般向き◇会費 おとな三百七十円、子ども二百円◇持ち物 昼食、水筒、雨具◇はきもの 登山くつか運動くつ

(主催)市教委・声屋登山会

●子どもたちの健康と安全をまもるには

声屋の子どもから「ひよわさ」を追放するため、学校では体育の授業、体育的な行事、保健活動、学校給食の充実につとめるとともに、安全点検、安全指導の徹底をはかります。

また社会教育面では、各種スポーツ教室の開設、小学校校庭開放のさいの災害補償の新設、精道小学校区内の「不在家庭」のための留守家庭児童学校の新設、問題青少年を早く発見し指導するための専任補導員の配置などを行ないます。

●生き生きとした学校をつくるには

子どもたちにとって何よりもあわせなほ、先生がたが一致協力して自主的創造的に、生き生きとした教育をしようと努力しておられる学校で学べることです。

そこで、先生がたの教育的識見を高めるためにいろいろな研修の機会を用意します。とくに、国際的視野を広めるための海外での研修費を助成します。また、学校相互の関係を強め、幼稚園から高校までの一貫した教育をめざします。

盛況です 募集中 青少年センターへ

お申し込みは 声屋市川町92 TEL. 22-0358

●友だちをつくろう。みんなで遊ぼう

●対象 小学校1年~3年

●申込 児童氏名、保護者氏名、住所、電話番号、学校、学年を往復はがきに記入して4月15日までに必着のこと。

●オルガン教室 4期生

●指導とレクリエーション

●期間 5月から約1年間毎週1回

●対象 小学校1年~3年で初心者

●定員 30人

●申込 児童氏名、保護者氏名、住所、電話番号、学校、学年、演奏経験の有無を往復はがきに記入して4月20日まで

●青少年グループ、団体活動のリーダーを養成

●とき 5月23日~7月5日までの12日間を養成7日にあてます。

●くわしい説明書を知らせて住所氏名をお知らせください。

